

活動名	団体名	特定非営利活動法人 元気っ子プロジェクト	
	地域	広島県福山市	
内海クリーンキャンプ	代表者	理事長 村上 泰弘	
	支援金額	25 万円	
活動概要	<p>内海町の島で行う親子参加による海岸清掃に、親子で参加できる自然体験を取り入れた活動です。特に夏のシーズンは海を使ったシーカヤック、ダイビング体験、防災に備えての着衣泳の指導体験を計画しています。身近な地元の海岸を清掃することと、山と海の自然を持つ島の特徴を生かした体験してもらうことで、地元地域の魅力や環境保全の大切さを学び、参加する青少年を健全に育成することにつながる市民活動を育てて行きたいと考えています</p> <p>◆実施時期 7月～10月下旬 内海町周辺海岸・伯方島(ダイビング体験のみ)</p> <p>◆参加人数 7月1日 シーカヤック 15名 7月27日 着衣泳 13名 8月5日 ダイビング 13名 8月10日 着衣泳 22名 10月28日 シーカヤック 10名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:73名</p>		



シーカヤック体験、パドルング講習



スノーケリング講習



海岸清掃中！



着衣泳実践編

◆実施に伴う効果

清掃活動を行う海岸が、夏場に賑わう海水浴場の向かい側にあり、潮流の関係でそこにゴミが漂着して目立つ状況だった。
地域の人や漁協の人たちも清掃活動を行っているが毎月とはできない状況の中で、今回の清掃活動は喜ばれ、感謝されることで、子供たちも清掃活動を通して成長できたと思えた。
シーカヤックは、子供たちもすぐにコツを覚え、海に浮かぶゴミなどを身近に観察することができ、親子でゴミなどの問題を話すきっかけや、地元の海で気軽にできるマリンスポーツに触れることができた。
着衣泳は、東日本大震災の教訓より防災の意識が高まる中で、プールではなく実際に海で行うことが参加者に実践的と喜ばれた。
夏の賑わう海水浴場で行ったため、参加者以外の反応もよく、ビーチのアナウンスで紹介もされた。
ダイビング体験は参加した親子の方が、この体験をきっかけで親子でダイビングライセンスの取得する計画を話してくれた。「親子で更なる成長する一つの体験でした」と喜ばれた。

◆苦勞した点

予算面とPRに苦勞が多かった。
ゴミを処分するのに、持ち込みの手間や予算が意外とかかり大変だったこと。
屋外活動の為、雨などで当日のキャンセルなどの対応、調整が難しかった点

◆今後の課題・発展の方向性

天候に左右される企画が多かったので、キャンセルなどが難しく調整に時間がかかった。
定員割れで参加費が少なく、予算が厳しかった点
ゴミ処理の予算と手間
実際に海での着衣泳などは、子供たちの意識向上に役立ち、大人も含めて成長できる企画だった。
海水浴場も防災や事故防止の観点からも、協力的な対応をしてくれたので継続、発展が見込まれる。
シーカヤックやダイビングなどの体験実績により、協力していただいた団体との連携も図れ、独自のイベントにも発展できる見通しがついた。

◆活動を終えての感想・意見等

参加者がこの活動を通して、海のゴミなどの現状を知り、ボランティアや環境について関心を持ってもらえ、子供たちが進んでゴミを拾う姿や、体験を通して親子でライセンス取得などに向けての目標を目指し、成長していく様子を感じられたことが、スタッフ一同大変うれしかったです。
小さな活動ですが、一人でも多くの青少年育成につながる活動になればと思います。
ご支援ありがとうございました。